

# 物 モノローグ 録

金沢大学資料館企画展



資料達の

波瀾万丈な

「モノ」ガタリ

2018年11月16日

～2019年1月29日

金沢大学資料館展示室

(角間北キャンパス金沢大学附属図書館中央図書館内)

開催時間：平日のみ10:00～16:00 (入館は15:45まで)  
※土・日・祝及び12月28日(金)～1月3日(木)は休館

写真 上：キノコラジコ標本 シロシメジ 下：木造地藏菩薩立像





剥製 ライチヨウ（秋毛）  
金沢大学共通教育機構 旧蔵  
2012（平成25）年 移管

城内キャンパスから  
角間にやって来た  
剥製標本

本展示は学生による企画展です。博物館に関わる講義や館園実習を経た実習生が、資料館の資料と真摯に向き合い、自ら企画展のすべてをプロデュースします。

今回は『<sup>モノログ</sup>物録 資料たちの波瀾万丈な「モノ」ガタリ』をタイトルに資料の来歴にスポットを当て、資料館へと収蔵される紆余曲折を経たストーリーをお届けします。<sup>モノログ</sup>物録というタイトルには、「物の記録を展示する」、モノ達はその半生を「<sup>モノログ</sup>独白」する、という意味が込められています。

来年度創立三十周年を迎える資料館は、数多くのモノを収蔵、調査・研究してきました。資料が単なるものとして捨てられている昨今、改めて価値の再発見という資料館の役割に注目していきます。

モノが資料へと生まれ変わるまでのストーリーを是非ご覧ください。



加賀金府城之図  
石川県師範学校郷土館 旧蔵  
2007（平成19）年 移管

石川県師範学校で  
郷土教育に用いられた  
掛図

ドイツで作られ  
第四高等学校で  
使われた  
物理実験機器

ブンゼン氏分光計  
第四高等学校 旧蔵  
1993（平成5）年 移管

## 【アクセス】

北鉄バス「金沢大学」行き乗車  
「金沢大学中央」バス停下車、  
徒歩5分  
JR 金沢駅からの所要時間 40分

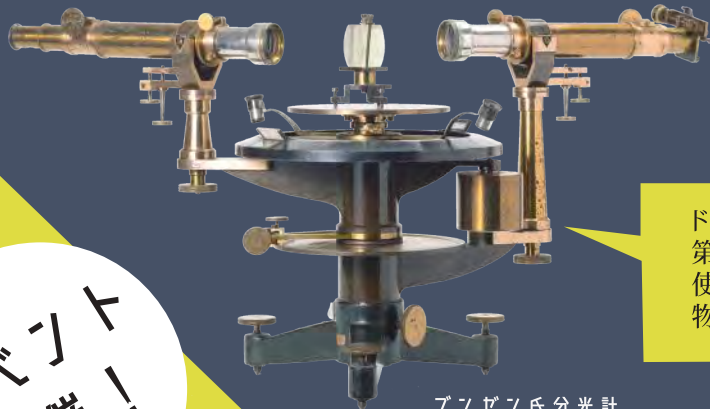


# モノ達は どうして 資料館へやって来たのか？



家庭太陽灯  
自然研機械室 旧蔵  
2014（平成26）年 移管

自然研機械室で  
埃をかぶっていた  
医療用装置



イベント  
開催！

## ◇ミュージアムツアー◇

2018年12月17日（月）～21日（金）  
12：15～12：45

## ◇ワークショップ◇

「魔鏡って何モノ！？ 実際に作ってみよう！」

2019年1月23日（水）、24日（木）

14：45～（1時間程度）

場所：人間社会第2講義棟 304号室

※詳細は後日発表。資料館のWebサイトをご確認ください。

金沢大学資料館 Webサイト <https://museum.kanazawa-u.ac.jp>